



↑
島根県警HP
掲 載 中

交通安全ニュース松江

しじみ通信



運転者は「しっかり・じっくり・みて運転」
歩行者は「しっかり・じっくり・みて横断」

反射材や早めのライト点灯で
「しっかり・じぶんを・みせる」

松江警察署

春の全国交通安全運動

4月6日(月)～4月15日(水)

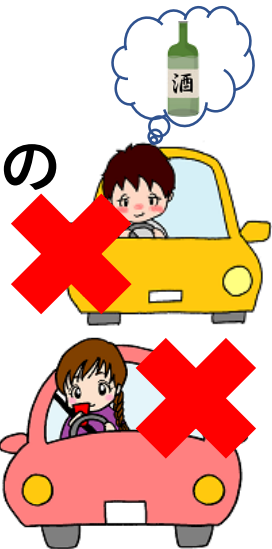


通学路・生活道路における子どもを始めとする歩行者の安全確保

- ・ 横断歩道を利用し、手を上げる等横断の意思表示を励行しましょう。横断中は、安全確認を徹底しましょう。
- ・ 家庭でも、子どもに対し道路の安全な通行等の教育をしましょう。
- ・ 地域ぐるみで、通学路等の見守り活動を推進しましょう。

「ながらスマホ」の根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向上

- ・ 自転車も、運転中のながらスマホは絶対にやめましょう。
- ・ 横断歩道では歩行者を見かけたら必ず止まりましょう。
- ・ 時間にゆとりをもって安全運転を心がけましょう。



自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルール理解・遵守の徹底

- ・ 自転車や特定小型原動機付自転車も違反をすると青切符の対象となります。ルールを守り、安全に運転しましょう。
- ・ 事故の被害を軽減するため、自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう。

自転車安全利用五則

- ① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と
一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用



3月24日、松江警察署において松江市交通安全協会と協力し、松江市内の小学校新入学児童、幼稚園新入園児童全員に交通事故防止施策として交通安全啓発品【松江警察署交通安全キャラクターおまみ部長と松江市PRキャラクターおまみちえのイラストを使用した交通安全自由帳】を贈呈しました。

贈呈式では、しじみ部長とおまみちえが児童に対し啓発品を贈呈し、受け取った児童のみなさんもとても喜んでくれました。

道路を渡るときは「しっかり・じっくり・みて横断」しましょう。



新人ドライバーの皆さんへ

～交通事故を防ぐための3つのポイント～



春は進学や就職などで運転を始める新人ドライバーが増える時期です。慣れない運転や油断から事故に繋がることも少なくありません。交通事故を防ぐため、次のポイントを意識して安全運転を心がけましょう。

■ スピードの出し過ぎに注意しましょう

スピードの出し過ぎは、重大事故につながる大きな原因です。制限速度を守り、カーブや交差点ではしっかり減速するなど、安全な速度での運転を心がけましょう。

■ ドライバーとしての責任を意識しましょう

車は便利な移動手段ですが、一歩間違えれば人の命を奪う危険もあります。ハンドルを握る一人一人が責任を自覚し、歩行者や自転車を思いやり、交通ルールを守ることを常に意識して運転しましょう。

■ 時間に余裕を持った運転を心がけましょう

急いでいると、速度超過や無理な運転につながりやすくなります。出発前には訪問先までの経路や渋滞予想を確認するなどし、時間に余裕を持って出発し、落ち着いた運転をすることが交通事故の防止につながります。

■ もしも交通事故を起こしてしまったら…

まず負傷者の救護を行い、必要に応じて119番通報をしましょう。その後警察へ通報し、事故の状況を伝えてください。落ち着いて行動し、二次事故の防止にも十分注意しましょう。

交通事故発生状況

令和8年3月末現在（速報値） ※（ ）は前年比

	発生件数	死者数	負傷者数
島根県内	166（+6）件	5（+1）人	189（+12）人
松江市内 （高速道路を除く）	66（+9）件	2（+1）人	72（+10）人